



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月2日

上場会社名 株式会社セキド 上場取引所 東  
コード番号 9878 URL <http://www.sekido.com/ir/index.php>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関戸 正実  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 弓削 英昭 TEL 03-6300-6335  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年3月21日～2024年6月20日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,023	8.6	△45	—	△62	—	△69	—
2024年3月期第1四半期	1,863	19.2	47	13.9	8	△54.2	4	△69.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △68百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 12百万円 (17.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△34.02	—
2024年3月期第1四半期	2.02	1.67

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,379	833	15.4
2024年3月期	5,314	935	17.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 830百万円 2024年3月期 929百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2024年3月期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年3月21日～2025年3月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,130	3.4	52	△34.4	20	△4.4	9	△37.6	4.42
通期	8,700	2.6	152	0.5	72	△44.6	50	4.9	24.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
2023年3月22日開催の取締役会において、連結子会社であるMEDIHEAL JAPAN株式会社の解散とその事業を当社に譲り受けることを決議しているため、手続き完了後、2025年3月期中に非連結決算に移行する予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	2,040,928株	2024年3月期	2,040,928株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,576株	2024年3月期	3,566株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	2,037,355株	2024年3月期1Q	2,037,392株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの予測情報に関する説明」をご覧ください。

- ・注記事項(1)には、重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)に関する情報を記載しています。
- ・四半期報告書提出予定日 2024年8月5日

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、長引くロシア・ウクライナ戦争の影響による物価高騰に加え、円安基調が続く中、企業業績や個人消費への影響が懸念される状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、主力事業のファッション事業と美容事業による新たな成長戦略に取り組んでおります。

ファッション事業（店舗運営事業）においては、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』を2店舗出店いたしました。また、昨年から取り組んでおりますAI解析による再来店促進施策を韓国コスメにも拡げることいたしました。輸入ブランド専門店『GINZA LoveLove』では、ヘビーユーザー及び準ヘビーユーザー向けの商品展開にこれまで取扱いのなかったブランドを取り入れた他、引き続き、アプリ会員獲得とプッシュ通知での情報伝達に努めております。

美容事業においては、商品戦略では、主力の「3ミニッツマスク」と「ミルクブライトニング」シリーズの販売強化を図るとともに、有力ショップ限定のプロモーションや新製品の先行販売、専用什器・プロモーション什器導入による売場一等地のスペース確保など、大手バラエティストアでの販売強化に取り組んでおります。

一方、ネット通販の急成長がもたらした複数の物流拠点による運用が事業効率を低下させておりました。そこで、第2四半期以降のコストダウンにつながるよう物流拠点の統合を一気に行いました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,023百万円（前年同四半期比8.6%増）、総額表示による売上高は2,214百万円（前年同四半期比5.0%増）となりましたが、特に対韓国ウォンの円安による相当額の輸入価格上昇が響き、営業損失は45百万円（前年同四半期は47百万円の営業利益）、経常損失は62百万円（前年同四半期は8百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は69百万円（前年同四半期は4百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### [ファッション事業]

ファッション事業においては、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』を2店舗出店し、輸入ブランド専門店『GINZA LoveLove』11店舗、『&choa!』14店舗の全25店舗体制で運営しております。『GINZA LoveLove』では、顧客対策として、AIを使った顧客データ解析による再来店促進施策の効果を分析し、次の施策に活かす作業を積み上げております。また、この手法を『&choa!』の販促施策にも拡げることで、リピーターの増加につながってまいります。これらにより、売上高は977百万円（前年同四半期比19.1%増）、総額表示による売上高は1,168百万円（前年同四半期比9.7%増）、セグメント損失は10百万円（前年同四半期は21百万円のセグメント損失）と売上、利益とも改善いたしました。

#### [美容事業]

美容事業においては、主力商品の売上が好調に推移したこと、公式ECサイトでのセール企画が大きく貢献したことなどにより、売上高は974百万円（前年同四半期比2.2%増）と伸長いたしました。しかしながら、円安による輸入原価への影響、物流拠点の移転コスト負担、為替差損の計上などにより、セグメント利益は45百万円（前年同四半期比53.4%減）となりました。

#### [貸貸部門]

貸貸部門においては、売上高は8百万円（前年同四半期比0.0%増）、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。

#### [その他]

その他の部門では、売上高は63百万円（前年同四半期比22.1%減）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期比53.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、総資産は5,379百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円増加いたしました。これは主に、新店の出店等により商品が216百万円、有形固定資産が45百万円増加し、現金及び預金が201百万円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、負債合計は4,545百万円となり、前連結会計年度末に比べ166百万円増加いたしました。これは主に、社債が20百万円、消費税の納税などによりその他の流動負債が79百万円減少しましたが、運転資金及び設備投資資金の調達により、長・短借入金が合計で220百万円増加したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、純資産合計は833百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失69百万円の計上と利益剰余金の配当30百万円により、利益剰余金が99百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は15.4%（前連結会計年度末は17.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月7日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

当第1四半期の連結業績については、売上高は順調に伸長しております。一方、減益となった要因は、円安の進行と物流拠点の統合による移転コスト負担などがあげられます。

美容事業における物流拠点の統合については、当初予定よりも速やかに実施したことによりコスト負担増となりましたが、統合効果を第2四半期より享受できますので業績予想へのマイナス要因とはならないと判断しております。

また、円安については、ある程度はその影響を業績予想に織り込んでおり、今後の推移を見ながら、適切な対応を行ってまいります。とはいえ、円安の影響は今後も続くものと考え、マイナス分は、新商材の展開による増収施策等でカバーしてまいります。

今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	416,479	215,288
売掛金	1,047,421	1,048,157
商品	2,287,996	2,504,555
預け金	133,899	105,015
その他	171,009	189,839
貸倒引当金	△18,442	△18,304
流動資産合計	4,038,364	4,044,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	239,207	274,091
土地	429,273	429,273
その他（純額）	110,162	120,971
有形固定資産合計	778,643	824,335
無形固定資産		
ソフトウェア	24,491	22,484
無形固定資産合計	24,491	22,484
投資その他の資産		
投資有価証券	107,529	109,637
差入保証金	327,019	332,894
繰延税金資産	20,139	18,018
その他	18,302	27,631
投資その他の資産合計	472,990	488,182
固定資産合計	1,276,125	1,335,001
資産合計	5,314,489	5,379,553

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,171	837,875
短期借入金	2,236,503	2,402,964
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	93,657	109,296
リース債務	4,563	4,322
未払金	343,823	314,673
未払法人税等	17,670	4,935
契約負債	22,296	11,555
資産除去債務	8,716	8,116
その他	141,336	61,438
流動負債合計	3,658,738	3,795,177
固定負債		
社債	120,000	100,000
長期借入金	205,089	243,491
リース債務	6,605	5,653
役員退職慰労引当金	109,800	109,800
退職給付に係る負債	81,843	82,913
資産除去債務	115,850	123,432
長期預り保証金	29,980	29,980
長期末払金	51,494	55,503
固定負債合計	720,661	750,774
負債合計	4,379,399	4,545,951
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	504,378	504,378
利益剰余金	364,719	264,850
自己株式	△5,046	△5,054
株主資本合計	874,051	774,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,450	46,337
退職給付に係る調整累計額	10,783	10,052
その他の包括利益累計額合計	55,234	56,390
新株予約権	5,804	3,037
純資産合計	935,089	833,602
負債純資産合計	5,314,489	5,379,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年6月20日)
売上高	1,863,459	2,023,810
売上原価	1,200,291	1,392,250
売上総利益	663,167	631,560
販売費及び一般管理費	615,317	677,158
営業利益又は営業損失(△)	47,849	△45,598
営業外収益		
受取利息	77	63
受取配当金	502	650
助成金収入	—	3,500
その他	275	—
営業外収益合計	856	4,213
営業外費用		
支払利息	10,381	8,507
社債利息	206	164
為替差損	28,911	11,375
その他	710	663
営業外費用合計	40,210	20,709
経常利益又は経常損失(△)	8,495	△62,094
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,495	△62,094
法人税、住民税及び事業税	2,934	5,315
法人税等調整額	1,449	1,898
法人税等合計	4,383	7,214
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,111	△69,308
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,111	△69,308

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年6月20日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	4,111	△69,308
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,927	1,886
退職給付に係る調整額	△269	△730
その他の包括利益合計	8,657	1,155
四半期包括利益	12,769	△68,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,769	△68,152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年3月21日 至2023年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	合計
	ファッション	美容	賃貸部門	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	820,904	952,641	—	1,773,546	81,062	—	1,854,609
その他の収益	—	—	8,850	8,850	—	—	8,850
外部顧客への売上高	820,904	952,641	8,850	1,782,396	81,062	—	1,863,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	820,904	952,641	8,850	1,782,396	81,062	—	1,863,459
セグメント利益又は損失(△)	△21,759	98,011	7,657	83,908	13,034	△88,447	8,495

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外商部門等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△88,447千円は、セグメント間取引消去4,189千円、報告セグメントに帰属しない全社費用△92,636千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益としております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年3月21日 至2024年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	合計
	ファッション	美容	賃貸部門	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	977,771	974,049	—	1,951,821	63,139	—	2,014,960
その他の収益	—	—	8,850	8,850	—	—	8,850
外部顧客への売上高	977,771	974,049	8,850	1,960,671	63,139	—	2,023,810
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	977,771	974,049	8,850	1,960,671	63,139	—	2,023,810
セグメント利益又は損失(△)	△10,291	45,634	7,676	43,019	6,032	△111,146	△62,094

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外商部門等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△111,146千円は、報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
  3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失としております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。